

Nursing Symposium

Advancing Pediatric Kidney Care: Global Perspectives

2027年3月11日(木) 10:00-17:30 | 国立京都国際会館

使用言語: 英語・日本語
日本語へのAI翻訳付き



AI通訳

英語が苦手でも大丈夫!

英語・日本語のAI同時翻訳付き。世界の第一線の看護師の話を、その場で日本語で理解できます。国際学会デビューに最適です。

1日で完結

お休みは1日だけでOK

看護シンポジウムは3月11日(木)の1日のみです。参加費には、ランチ・コーヒーブレイクも含まれます!

国内で国際経験

京都にしながら世界の看護へ

アメリカ・イギリス・香港・カナダから、小児腎臓ケアの第一線で働く看護師・薬剤師・管理栄養士が登場します。

早期登録

2026年12月1日(火) 23:59まで

8,000 円

プログラム

通常登録 (2月16日まで) 8,800 円
当日登録 (2月17日から) 9,600 円

午前 10:00 - 13:00

小児腎疾患の世界的負担の概観 The Global Burden of Pediatric Kidney Disease

シンポジウム共同企画者

本田 順子(兵庫県立大学)

Jessica Geer, MSN, CPNP-PC, CNN-NP, RN (テキサスこども病院, 米国)



1 高度看護実践: 小児腎疾患

Jessica Geer (Texas Children's Hospital, US)

Hazel Webb & Nicola Townsend (Great Ormond Street Hospital, London, UK)

2 思春期のセルフケアと治療の自立を支える

Minae Fukui (東京大学大学院)

Fiona Fung-yee Lai, 臨床薬剤師 (Hong Kong Children's Hospital)

午後 14:00 - 17:30

3 小児腎疾患の移行期ケアの課題 日本小児看護学会との共催

座長: 富岡晶子(日本小児看護学会 国際交流委員会委員長)



演者: 豊田千咲(東京女子医科大学) / 長順子(東邦大学医療センター大森病院) / 栗林佑季(兵庫県立こども病院) / 後藤美奈子(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院) / John D. Mahan, 医師(The Ohio State University, 米国)

4 Culturally Sensitive Care - パネルディスカッション

本田順子(兵庫県立大学) / 田崎あゆみ(日本福祉大学) / 西田幹子(東京都立小児総合医療センター) / Nonnie Polderman(栄養士, BC Children's Hospital, Canada) / Brandy Begin(Doernbecher Children's Hospital, 米国)

参加費に含まれるもの: シンポジウム / ポスターセッション / 展示会場 / コーヒーブレイク / ランチ

詳細は、学術集会公式サイトにて

www.ipna2027-jp.org

